**南河内地域のまちづくり**

**～公民連携の取組～**

■**南河内地域の特徴**

　南河内地域は、大阪府の南東部に位置し、6市2町１村で構成され、近鉄南大阪線と南海高野線といった鉄道に加え、国道が平坦部から放射状に山間に伸び奈良県・和歌山県へ通じています。

　大阪都心部からのアクセス利便性が高く、豊かな自然環境や農空間・フルーツなどの農産物、歴史・文化資源等が集積している地域であり、さまざまな取組が行われています。

■**南河内地域の『大阪のまちづくりグランドデザイン』における位置づけ**

　『南阪奈（南河内）都市軸活性化エリア』

＜戦略１　成長・発展をけん引する拠点エリアを形成＞

　幹線道路による広域アクセス性を活かした産業集積の維持・発展や立地の誘導とともに、大和川などの自然環境、世界遺産の古市古墳群や竹内街道、葛井寺などの歴史・文化資源等の集積を活かし回遊性の向上を図り、農空間やフルーツなどの農産物も活用し、エリア外から多様な人を呼び込む都市魅力に加え、良好な住環境を備えた南阪奈（南河内）都市軸の発展を担うエリアの形成をめざします。

＜戦略２　大阪ならではの魅力を活かし、暮らしやすさNO.1都市を実現＞

　■郊外住宅地を多様な世代が住み、働き、交流するまちへ再編

　■豊かな自然を活かしたまちづくり

＜戦略３　海・川・山や多様な地域資源を活かし、地域を活性化＞

　■河川空間を活かした魅力あるまちづくり

　■周辺山系の自然資源等を活用したまちづくり

　■多様な地域資源を活かした魅力あふれる都市空間の形成

■**多様な主体が一体となったまちづくりのコーディネート**

＜南河内地域まちづくり検討会＞

　地域の市町村と連携し、地域にふさわしいまちづくりの推進を図ることを目的に、情報交換を行うとともに、具体的な施策や取組等に関し、協議、検討を実施

【構成員】

市町村：富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、

河南町、千早赤阪村

　大阪府：成長戦略局、市町村局、スマートシティ戦略部、府民文化部、

南河内農と緑の総合事務所、富田林土木事務所、大阪都市計画局（事務局）

※市町村のまちづくりに係る課題等をプレゼンテーションし、企業等から課題解決に向けた取組の提案を受け、まちづくりの事業化に向けた検討につなげる場

**■公民連携の取組**

　取組①　まちづくり自治体ピッチ＆マッチングの開催

（市町村によるまちづくりの推進）

南河内地域９市町村が自らの課題を発信し、事業者からソリューション提案を募る

「ピッチ＆マッチングイベント」

○ 開 催 日 ：令和６年３月18日（月）13:00～18:00
○ 参加人数 ： 171名（民間企業等132名、自治体39名）
○ 主　　催 ： 株式会社三井住友銀行
○ 場　　所 ： NTT西日本運営施設（QUINTBRIDGE）

取組②　南河内地域市町村向けプロモーションセミナーの開催（広域プロモーション）

大阪・関西万博の広報・プロモーション活動を行う企業との連携による市町村職員向けプロモーションセミナー・ワークショップ

○令和６年10月４日（金）13:00～17:00、31名が参加

・自治体職員による効果的なプロモーション手法について提供

・参加職員が自ら考えるプロモーションについて発表